第５回　小委員会

第５回　常任委員会　議事録

平成 27 年 9 月 27 日（日）10 時～東筑摩教育会館にて開催

１．　開会　（倉田副会長

２．　会長挨拶　（洞会長）

３．　協議事項

（1）8/29　平成 27 年度えんちく PTA 研修会の反省について　（瀧澤ひとみさん欠席）

皆さんより、感想など・・・

＜次年度に向けての課題＞

※事前確認が足りなかったとの意見多数

・事前確認不足により、必要備品（来賓用のリボンなど）足りない

・単 P の提案者などの打ち合わせ時刻のズレがあり

打ち合わせができない分科会があったので事前の日程確認必須

※提案者には、前もって年間予定表を作成し渡しておくほうが良いのではないか

（小林副会長）

※事前の名札確認、受付で名札が足りなく、大変だった

＜良かった点＞

※全体的に、皆が協力し、個人スケジュールカードも見ながらの

連携ができていて良かったのではないでしょうか

（2）9/27　第２回専門委員会の進め方について　（倉田委員長）

（3）10/18　長野県 PTA 研究大会飯水大会について

※会長、粟津原さん、田中先生の３名での参加

（4）第 25 号会報誌の作成準備　※〆切は 11 月 12 日まで

●1 面　表紙写真　4 枚、良い写真があれば 1 枚でも構わない

子どもと地域との、または親との写真

（良い写真があれば、皆さん藤森さんにメールで送信してください）

●2・3 面（2 色刷り）

・2015 郡 P 研修会　全体概要　250 字　小林副会長

・筒井正浩先生講演会　500 字　望月先生

・第一分科会（桔梗小）　600 字　石井さん（済）

・第二分科会（塩尻東小）　600 字　小鹿さん（済）

・第三分科会（広陵中）　600 字　春日さん（済）

・第四分科会（筑北中）　600 字　滝沢さん

・第五分科会（坂井小）　600 字　石田さん

・写真（アト、講師顔・全・分）　8 枚　藤森さん

●4・5面（カラー）
・特集「一緒に学ぶ」　800字　清水さん
　※学校地域連携　（写真数枚）
・特集「みんなだいすき学校給食レポート」vol.14
　※各校給食センター紹介　600字　小鹿さん
　（写真数枚）
・シリーズ「こんなPTAいかが」
　※単Pの活動の特徴　800字　粟津原さん
　（写真1枚）
●6・7面（2色刷り）
・日本PTA研究大会報告（札幌500字　小林副会長
　（写真1枚）
・関東ブロックPTA研究大会報500字　倉田副会長
　（写真1枚）
・長野県PTA研究大会報告（飯水）500字（粟津原さん）
　（写真1枚）
・松塩筑地区教育関係七団体報告　500字（洞会長）
　（写真1枚）
・教育問題検討委員会2　500字（粟津原委員長）
・父親母親委員会2　500字（倉田委員長）
・学校地域連携委員会2　500字（田村委員長）
※専門委員会の写真3枚　（欠席の藤森さんに代わり春日さん）
・「Eコラ」＃14※先生方のコラム 700字（望月先生）
・お知らせと今後の予定　5行程度（洞会長）
　専門委4・単P会長会2、新役員
●8面（カラー）
・中先生講演会　700字（田村さん）
　※第2回専門委員会講演会
・写真1・2枚　（藤森さんに代わり春日さん）
・シリーズ「わたしたちの学校紹介」600字（倉田副会長）
　※学校沿革を中心とした紹介　（写真数枚）
・その他。HP、三行詩、短歌、愛と感謝コラムなど　（洞会長、藤森さん）

以上に決定しました

（5）11/21　「教育の日」塩尻大会についての後援の承認
　※えんちくから５０名の後援依頼
　　塩尻地区は１名プラスで参加予定、詳細決定次第
　　メールまたは書面で参加依頼通知します（洞会長）

（6）11/28「学社融合フォーラム」についての後援の承認
常任委員会と同時開催のため
常任からは不参加ですが名前のみの出席となります。

4．　報告事項

（1）県Ｐ　父母委員会ひだまりカフェ　　（洞会長）
・グループ討議、学級帳に参加、父親の参加は絶対必要など
・ライフワークバランスの見直しの重要性

（2）7/13　県教組　校長教頭組合　　（洞会長）
・スマホ、ゲームのルール

（3）7/17　教科書採択協議会　　（洞会長）
・出版社 19 社のうち、提案いただいている教科書見本を元に話し合い中

（4）7/24 、9/07、 9/14　県Ｐ教育問題委員会・校長懇談会（洞会長）
・信州型コミュニティスクールについて
・中学生の朝部活動について
・教員人事について・・・松本市での教員不祥事が相次ぎ
今後の、教員採用について、今までは校長にまかせきり
今後の教員採用について、長野県教育委員会も参加予定
・子どもの夢の為に親がしていること、陶芸など（洞会長）

（5）7/17、 8/31、9/10 教育七団体協議会・県議会協議会（洞会長）
・思春期どう接しているか
・年１回、地域の問題を取り上げて県に陳情
現在、国の指定では学校１クラス 35 名、長野県では 30 名と差があり
PTA としては、１クラスの生徒数を少なく、先生がもっと密に見られるように要望
・特別学級、地域により予算の都合で差が出ている
えんちくとして、この特別支援学級の設置を要望として出しています
・公立高校人気４公の倍率が変わらず
それぞれの高校の特色作り、人気４校以外の学校は、魅力を見つけ
倍率の分散化を計りたい、今後の課題として魅力的な学校作り。

（6）7/28　県Ｐ　改革委員会
・来年度からは少子化で赤字転落の懸念
16 郡市で、改革委員会を立ち上げ、これまでの PTA 会議、行事などの見直し
県Ｐ、市Ｐへの上納金を下げるなど、話し合い中

（7）8/20 日Ｐ札幌大会　（小林副会長）
・筑北の参加人数は 84 人、円山動物園のお話を聞きました
・パネルディスカッションなど

（8）9/05　教育研究集会　（粟津原委員長）
・確実に進めております

（9）9/07 県Ｐ　第２回理事会　(洞会長)
・県Ｐの活動の改革、PTA はこのままでは成り立たない、話し合い中。

（10）9/27　三行詩の応募状況と提出

・常任のご家庭からも出していただき、16 も集まりました
ありがとうございました。